



# 窪町だより

窪町小学校令和3年度11月号

窪町小学校ホームページ URL: <http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/kubomachi-ps/>

## 運動会を終えて

主幹教諭 古谷 恵子

10月16日、無事に運動会を終えることができました。

運動会に向けて、保護者のみなさまには、子どもたちの体調管理等のご協力をいただき、誠にありがとうございました。

今年度の運動会も3部制での開催となりました。また、各学年ともに短距離走と団体演技のみの実施となりましたが、子どもたちは運動会に向け、それぞれがめあてをもち、熱心に練習に取り組んできました。様々な制約がある中で、どの学年も全力で取り組み、その成果を発揮していたと思います。

特に1年生は小学校生活初めての運動会ということもあり、団体演技「えがおのまほう窪町2021」では、曲に合わせて笑顔で踊れるように練習に励んできました。一人一台、タブレットを配布されたことで Teams を使い、教員が踊っている動画をアップし、家庭でも練習できるようにしました。学校で練習をし、家に帰ってからも動画を見て練習をする児童もいました。子どもたちから「みんな笑顔で踊ろう。」「みんなで頑張ろう。」「カッコいい姿を家の人に見せよう。」という声があがっていました。176名の1年生、みんなで練習することの大変さを知った運動会でしたが、子どもたち一人一人の可能性を信じて担任一同、指導してきました。当日は、元気いっぱい踊っていた子どもたち。子どもたちも見ている人たちも笑顔でいっぱいになりました。

子どもたちの無限の可能性を引き出すことによって、子どもたちの笑顔があふれます。これから95周年行事・学芸会と行事が続きます。子どもたちの可能性を信じて笑顔があふれる窪町小学校であるように教育活動を行っていききたいと思います。

運動会を開催するにあたり、早朝よりテント張りなどの会場準備や、運動会終了後の会場の片付けをお手伝いして下さった保護者のみなさまに、心より感謝申し上げます。

校長 西幅 孝弘

11月は虐待防止月間です。無縁の話と思われるかもしれませんが、児童虐待の通報は増え続け、命にかかわる事件も報告されています。

虐待は、【身体的虐待】たたく、殴る、蹴る、揺さぶる、投げ落とす

【心理的虐待】言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、きょうだいへの暴力

【ネグレクト】食事を与えない、世話をしない、不潔なままにしておく などがあります。

家庭のしつけや方針として行われたとしてもそれらは確実に虐待行為です。

みなさまにお願いしたいことは、①虐待を受けていると思われる子どもがいたら、②何かの理由で子どもに当たってしまうことがあったら、③身近に子育てで悩んでいる家庭を見つけたら、「189」や学校に電話をしてください。子どもたちの安全と笑顔のために学校はみなさまと協力していきます。

## 菊づくりについて

(菊づくり担当 川嶋 絵梨)

本校では毎年、菊づくりボランティアの方々のご支援を受け、栽培委員が菊づくりに励んでいます。今年度も園芸研究家の上村遙先生を講師にお迎えし、ご指導をいただきました。この後、11月には、栽培委員会が一生懸命育てた菊が全教室に配布される予定です。

栽培委員だけでなく、5年生も一人一鉢の菊づくりに挑戦しています。窪町小学校の第一のシンボルである菊を、総合的な学習の時間に調べ、一人一人自分の言葉でまとめる活動を行う予定です。日々、一生懸命取り組んでいる努力が実り、今年も全校が菊で彩られるのが楽しみです。



## 学芸会にむけて

(文化的行事委員長文 伊藤 嘉則)

3年に一度の学芸会を12月3日(金)・4日(土)に開催します。今年の学芸会は例年の学芸会と違い、感染症対策を考え、可能な限り安全な学芸会とするために各学年を2つに分けて行います。

11月から練習が始まりますが、一人一人が精一杯演技し、みんなで心をつなげて大輪の花を咲かせられるよう頑張っていきたいと考えております。

保護者のみなさまにご参観いただけるのは、各家庭1名、自分の子供が出演する劇のみとなります。ご協力のほど、お願いいたします。

## 算数について

(算数少人数担当 赤堀 礼)

本校では、2年生から6年生までの算数科において習熟度別指導を行っています。コースは3つあり、一つ一つの事象について考えを出し合い、深めていく「アポロコース」、教科書を中心に基礎、基本の問題について考える「ポッキーコース」、新たに学習する内容だけでなく、単元を通して既習事項の学び直しや反復学習なども行っていく「マールコース」です。一人一人が自身の設定するめあてに適したコースを選択できるよう助言しています。

また、東京ベーシックドリルの診断テストを定期的実施し、それぞれの学年、学級における学習の習熟度を確認しています。習熟の度合いの低い単元については、既習内容に立ち戻る指導を行い、基礎・基本の定着を図っていくようにしています。

児童が算数の面白さに気がつき、自ら進んで学びたいという気持ちをもてるような授業を考えていきたいと思っております。